

平成 2 8 年 8 月 2 4 日開催

教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 平成28年8月24日(水)
午後1時30分
- 2 閉会の日時 平成28年8月24日(水)
午後2時42分
- 3 招集の場所 福知山市役所6階 601会議室
- 4 出席委員の氏名 倉橋 徳彦
塩見 佳扶子
大槻 豊子
和田 大顕
荒木 徳尚
- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの
教育部長 田中 悟
教育委員会事務局理事 中川 清人
次長兼教育総務課長 芦田 誠
教育総務課参事 藤田 一樹
成仁幼稚園長 芦田 祐子
次長兼学校教育課長 眞下 誠
学校教育課参事兼教育総務課 一戸 香里
学校教育課参事 土家 邦子
学校教育課総括指導主事 端野 学
次長兼生涯学習課長 崎山 正人
中央公民館長 佐々木 和美
図書館中央館長 吉田 和彦
- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者
次長兼教育総務課長 芦田 誠
- 7 議事及び議題
別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

議第7号 原案どおり可決、承認

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

福知山市教育委員会 委員長

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

教育委員会会議録調製者 教育部長

教育委員会会議録

1 開会

倉橋委員長が開会を宣告。

倉橋委員長 傍聴人から傍聴の申請があります。
許可をしてもよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

倉橋委員長 許可をさせていただきます。

2 前回会議録の承認

7月に開催しました教育委員会会議録について、出席委員全員異議なく承認されました。

3 教育長報告の要旨

荒木教育長から以下の報告がありました。

(1) 平成28年度施策調整会議（サマーレビュー）市長への説明の会

市長の公約に関する施策や、来年度の予算を確保したいと考えている重要施策について、あらかじめ市長に説明し意向を聞く調整会議でございます。

市長公約の中には、市立幼稚園の預かり保育時間の拡大、市立幼稚園の給食実施、保育園・幼稚園の小学校教育カリキュラムのスムーズな接続、地域未来塾の対象拡大、地元農産物の学校給食での使用拡大、こういったような市長公約について、教育委員会の考えを説明させていただきました。そのほか、まなびのつながり強化推進事業、放課後児童クラブ運営事業等、既存の事業についても説明し、市長の御理解を得ておきたいと臨んだわけですが、もう少し市長の意向を確かめながら、意見をまとめていきたいと思っています。

(2) 第2回福知山市新規採用・初任者研修

平成28年8月29日（月）夜久野ふれあいプラザにおいて開催されました。

1 開会あいさつ 教育長講話

・「自ら進んで学ぶ姿勢を育む」ために（生徒指導）

自己有用感・自己肯定感を高めるための主な働きかけ

①全ての児童・生徒が落ち着いて学べる場をつくること（居場所づくり）

②全ての児童・生徒が活躍できる機会をつくること（絆づくり）

・「学級（学校）」に肯定的な雰囲気を作り出す具体的な取組

初任者のうちに、しっかり学級づくりをすることが大切である等、話をしました。

2 初任者研修について

井上雅道指導主事

3 講義Ⅰ 「人権教育の今日的課題」

蘆田泰三指導主事

4 講義Ⅱ 「先輩教員に学ぶ」

福知山幼稚園 加藤百々歌教諭

惇明小学校 長村あきら教諭

南陵中学校 石田久美教諭

5 実技 「福知山踊り」

福知山踊振興会の皆さま

6 講義Ⅲ 「郷土の歴史」

崎山正人生涯学習課長

7 一学期の実践を振り返って（3グループ交流）

8 閉会挨拶 端野学総括指導主事
充実した初任者研修であったと思います。

（3）各園長・校長宛 教育長通知「学校における安全管理の徹底について」
相模原市の障害者施設において、不審者が入所者を殺傷するという痛ましい事件が発生したことを受け、文部科学省初等中等教育局健康教育食育課から「学校における安全管理の徹底について」（依頼）があったことを受けて、改めて各園長・校長に通知したものであります。

内容としては、

- 1 夏季休業中においても、児童・生徒が登校してくる場合の安全管理に十分注意すること。
- 2 2学期に向けて、改めて危機管理マニュアルに基づく不審者対応等、児童・生徒の安全体制の検証・見直しを行う等、学校安全対策を徹底すること。

常に、危機意識を持っていただくようお願いしました。

教育委員会においても、危機管理マニュアルに基づく対応の仕方を考えていかなければならないと思っております。

（4）中丹教育局管内教育長会議

平成28年8月9日（火）に開催されました。

1 局長開会あいさつ

- ・児童・生徒の自殺予防の取組について

8月下旬から9月上旬は、統計上、全国的に一番子どもの自殺の多いときであり、子どもへの細かい配慮をお願いしたいということを改めて各校長にお願いしました。

2 各課説明事項

- ・学校における安全管理の徹底を
- ・教員採用選考試験受験状況について
- ・教職員の再任用意向調査について
- ・服務規律の確保について

個人情報の扱い、体罰、交通事故等、何度もお互いに戒めなければならない。

- ・管内の学力課題について（平成28年度京都府学力診断テスト）

小学4年生は、国語・算数とも京都府平均を上回る結果が継続、中学1年生は、京都府平均を少し上回る結果となりました。

中丹学力メソッド

- ①気持ちのそろった教職員組織
- ②各種学力調査を活用した分析・実態把握
- ③学びの基盤づくり（良好な人間関係）
- ④すべての子どもに学びを支える授業づくり
- ⑤主体的に学びに向かう子どもの育成
- ⑥校種間・関係機関との連携、家庭や地域社会との連携

6つの柱を整えながら学力の充実を図ってもらいたいということでもあります。

- ・生徒指導

警察が深夜徘徊をしている子どもを見つけたら、「指導カード」を渡し、必ず保護者に渡すよう指導している。（学警連携）

- ・薬物乱用根絶にむけた保護者啓発の取組について

（5）京都市「効果のある学校」推進事業

福知山市桃映ブロックモデル（概要）

(蘆田指導主事メモ)

「効果のある学校」とは、

文部科学省などは、「教育的に不利な環境のもとにあると思われる子ども達の学力水準を下支えしている学校」等の表現をしています。家庭の経済状況の厳しい状況のもとにある児童・生徒の学力は低い場合が多いが、そんな状況下でも学力の高い学校のことをいい、そういう学校の教育指導・教育活動にはどんな特徴がみられるのかを明らかにしていく研究であります。

- ・京都式「効果のある学校」推進事業は、京都府教育委員会が実施する平成28年度から30年度までの3か年の事業であります。

3つの専門家チームとまなび・生活アドバイザーが、5つの視点から構造的・総合的に、困難な状況におかれている児童生徒をはじめ、すべての児童生徒を対象に支援することを考え、就学前も視野に入れた中学校区での取り組みです。

- ・3つの専門家チーム

①学校づくり（学力分析）、②発達障害・不登校、③幼児教育（保幼小接続）

- ・5つの視点

①学校体制、②学習支援、③エンパワーする集団づくり、④家庭連携・家庭教育支援、⑤地域連携

桃映ブロックでの取組と事例

具体的な取組について

- ・学生ボランティアによる不登校生徒への個別支援

昨年度、臨床心理士を目指す龍谷大学院生が9月より週1回、桃映中学校に派遣されました。

支援加配の先生が橋渡し役となり、学生ボランティアを引きこもりがちな不登校生徒に会わせ、何度か家庭訪問するうちに打ち解け、家庭で学習をするまでになりました。やがて、近所にある人権ふれあいセンターの一室を借りて、学習会ができるようになり、家から出て学習する習慣をつけることにより、高校も志望校に合格しました。現在、欠席日数もわずかで、無事1学期を終えています。

- ・地域未来塾による進路実現

地域の皆さんが指導員として学習会を実施し、学力を高めていく取り組みです。

- ・基礎学力充実の時間の活性化

1学期中には、全校約半数の生徒が希望登録し、成美高校から十数名の生徒が支援員として放課後個別指導教室（GG）に参加し、教員と共に学力補充に取り組んでいます。

- ・小中一貫の予習活用型授業の研究

- ・専門家による学力分析と学校運営への助言活用

- ・家庭や地域との連携推進

- ・まなび・生活アドバイザーの積極的な活用

いろいろな状況の変化の中で、学校ですべてを賄う時代ではなくなりつつある一つの姿をみるような気がします。また、注目していただければと思います。

(6) 大江中学校ブロック、放射線に関する理解促進のためのセミナー

UPZ（緊急時防護措置準備区域）圏内である大江ブロック（大江中学校・美河小学校・美鈴小学校・有仁小学校）で放射線に関する「理解促進」・「知識取得」を目的として、教職員を対象とするセミナーを大江ブロック教職員夏期研修会に併せて本日、経済産業省 近畿経済産業局主催で実施されています。UPZ圏内では、対応が進められていることを御承知おきいただきたいと思います。

- 倉橋委員長 教育長から6点、報告をいただきました。
御質問、御意見はありませんか。
- 和田委員 学校における安全管理の徹底についてですが、大規模校の防犯カメラや不審者の侵入を知らせるベルの設置についてお考えはありますか。
ポケモンGOについて、補導委員さんが夏休み期間中、夜間声掛け運動で歩いていただいている中で、日誌に子ども達の状況の報告があるのかを教えてください。
- 荒木教育長 現在、惇明小学校、日新中学校で耐震化工事を行っています。今後は、空調設備やトイレ改修が予定されています。防犯カメラ設置等についても関心をもっているところです。
- 崎山次長兼生涯学習課長 ポケモンGOをしている時間帯と補導委員さんが巡回している時間帯が違いますので、補導件数としての報告はありません。補導の実態の中では見えにくい状況ですが、22時以降でも大人と一緒に行動している姿が見受けられます。夏休み明けでもこのような状況が続くようであれば、学校を通じて指導していく必要があるかと思います。
- 倉橋委員長 他に御意見ありませんか。
- 全委員 特になし。
- 倉橋委員長 では、次に議題へ移ります。

4 議事

- (1) 議第7号 福知山市指定文化財の指定について
倉橋委員長 「福知山市指定文化財の指定について」説明いただきたいと思います。
- 崎山次長兼生涯学習課長 ～資料に基づき説明～
資料については、会議案2ページから14ページまでとなります。
今回の文化財指定は、三和町菟原下のP/T境界で、種別は「天然記念物」、名称は「三和町菟原下のP/T境界」、所在地は「福知山市三和町菟原下コン谷8445番2」、所有者は「個人」になります。
4ページから5ページにありますように、8月3日に、福知山市文化財保護審議会を開催し、これが貴重なものであり文化財の指定にふさわしいものとして、文化財指定の建議を受けたもので、本教育委員会にて議決をいただいて決定することとなります。
9ページの地図にありますように、一番上の道が9号線で、右上が菟原小学校になります。9号線から南に500メートルほど行った谷にP/T境界があります。林道の工事をする際に、斜面が削られ地層が露頭したものかと思います。
14ページにあります年表に、古生代、中生代という地質年代があり、今から2億6～7千年前に地球上の生物がほとんど絶滅するというこ

とがありました。そうした状況が、地層としてここに残されていたもので、写真の線を引いているあたりが、少し黒っぽく見えますが、黒い層の下が、古生代で上が中生代となります。この地層ができたのは、今で言うところのハワイのあたり、太平洋の真ん中で、5000メートルの深海の海底になります。100年で1ミリメートル程度の速度で堆積し、これがマントルの対流によって地殻が移動し、今の日本列島のあたりにたどり着いたのが、2000万年以上前になるようです。1億年か2億年かというような想像を絶する時間と約6400キロメートルという距離を移動する間に、一面に広がっていたはずの地層は、ばらばらになり、ほんの一部がこの場所にたどり着いたもので、周辺に広がっているものではなく、ごく限られた一部だけになります。

この地層の発見について、平成5年頃宮崎大学の山北先生が論文で紹介されています。以上で説明を終わります。

よろしく御審議いただきますよう、お願い申し上げます。

倉橋委員長 このことについて、御質問、御意見がありましたらお願いします。

和田委員 指定されることで地権者の制限がかかってくると思うのですが、そのことを地権者の方が十分理解されているのでしょうか。また、文書でやり取りがされているのかをお聞きしたい。

崎山次長兼生涯学習課長

特に文書での取り交わしはないのですが、十分に説明をしておりますし、これまでからの流れの中で御了解を得て指定申請いただいております。地域の方にも関心をもっていただいております、御理解いただいております。

和田委員 非常に貴重なものであると説明いただきましたが、京都府で例のないものが福知山市の指定でとどまるのか、府、国へという段階で上がっていくのでしょうか。

また、説明看板の設置や修繕に対する補助金などを考えておられるのでしょうか。

崎山次長兼生涯学習課長

非常にめずらしいものでありますが、市の指定があれば法的な規制ができますので、府、国の指定は考えにくいのではないかと考えております。

看板等については、近くに学校もありますので、地元と相談し設置をしたいと考えております。特に修理という考え方がなじむものではないので、現状を維持していただくということを考えております。

倉橋委員長 盗掘の心配はないでしょうか。

崎山次長兼生涯学習課長

法的な規制がありますので制限がかかります。

倉橋委員長 他に御意見ありませんか。

議第7号について議決させていただいてよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

倉橋委員長 それでは、異議がないので可決承認いたします。
次に報告事項に移ります。

5 教育委員会 報告・説明事項について

倉橋委員長 教育長後援承認事項について説明をお願いします。

(1) 教育長後援承認事項について

由里教育総務課長補佐兼企画管理係長 ～資料に基づき報告～

No.40 京都府小学校教育研究会外国語活動教育研究大会

No.41 子育てセミナー

No.42 福知山医師会 市民講座～成長期の病気あれこれ～

No.43 平成28年度京都府学校保健主事会研修会

No.44 第59回京都府公民館大会

No.45 第11回福知山三日点火～100万人のキャンドルナイト～

No.46 日刊スポーツ杯争奪第13回京都丹波硬式野球大会

倉橋委員長 後援承認について、御質問や御意見がありましたらお願いします。

和田委員 No.41 子育てセミナーについてですが、申請団体についていろいろな意見があるようです。2回目の承認ですので、十分に調査されているかと思いますが、子育てセミナーの結果について十分把握していただきたいと思います。

倉橋委員長 昨年のことについて何か報告はありますでしょうか。

眞下次長兼学校教育課長

後援承認の規定に該当するのか様々な観点から調査をさせていただきました。他の自治体においても後援承認を受けられ、実施されている事例をみてまいりました。宗教活動をするなどは一切ないとのことであり、特に問題がないと判断させていただき、後援承認をしたものであります。

倉橋委員長 経過の中で課題が出てきましたら承認の取消もありうるということかと思えます。調査をしていただきながら状況把握をお願いするということで、事後承認とさせていただきます。

倉橋委員長 他に報告事項はありますでしょうか。

全委員 特になし。

6 閉会

倉橋委員長が閉会を宣言。